

皆様いかがお過ごしでしょうか。すっかり春めいてきて我が家の庭では桜が咲きました。ようやく自転車に乗りやすい時期が来たんじゃないでしょうか。(ただ私は花粉症による酸欠で頭がクラクラする毎日です)今回はサイクリングシーズン到来に合わせて、自転車を車に乗せるときに便利な VERGO をぜひご紹介させていただきたく、改めて案内させていただきます。

お出かけには
春先の今が旬!



車に自転車を載せたらできる事

自転車を車に積んで出かけ、自転車で普段とは違う道を走ったり、観光をより自由に楽しんだり、ガイドには載っていない発見があるかもしれません。その一方で積載方法にはさまざまな選択肢があり、大切な自転車を安心して運ぶためには、安全性や安定性、扱いやすさを考えることが重要です。または車を運転する立場から、防犯性や取り付けのしやすさ、走行時の影響など、多角的に比較して自分に合った方法を検討することもまた肝要です。

ヒッチキャリア

目を離したときに知らない人に触られてしまうかも...

- 大きな自転車でも載せ降ろしがしやすい
- × 悪戯・盗難などの悪意に対して一番無防備
- × 背後が見えづらい
- × ナンバーや灯火の視認が悪いと事故やトラブルになるかも
- × タイヤからの泥はねによる汚れ
- × 高難度の設置が面倒

ルーフキャリア

自転車は常に揺れている?

知らない土地で咄嗟にルート変更しないといけないかも...

- かっこいい
- 車の運転視界はバッチリ
- × 背が高く通れないかも(高架・街路樹・建物)
- × 風の抵抗を受ける(燃費 20%ダウン!?)
- × 走行中にいろんなものが飛んできて汚れや傷になるかも
- × 中難度の設置が面倒

車に放り込む

スペースを取らない縦置きが安定して出来て、カンタンに固定出来たらなあ...

- 室内だから落下や悪戯の心配無用(横倒し：場所を取る・人が乗れない・荷物が崩れてダメージ大。縦置き：不安定・ベルトなどでの固定が手間)
- × 載せ降ろしや運転中のズレでバイクも車も傷ついてしまうかも

車載方法はいろいろあるけど、デメリットも多い...

VERGO で解決!



やっぱりVERGOが便利!

- 前輪を外してコンパクト
- 低重心で安定
- 前輪を外して取り付ける「だけ」!
- 車内に置く「だけ」!
- 設置工事「不要」の手軽さ



Q:じゃあクイック車とスルーアクスル車の両方を持っているなら、どちらがいいの?
A:どちらもベースが同じなので、組み替えることで対応できます!

VERGO-TAをクイック仕様に

- 9mm クイック用スペーサー (銀)
- 15mm スルーアクスル用スペーサー (赤)
- ワイドストローククイック (QR-10Q)

※「●」は補修部品扱いです

VERGO-TFをスルーアクスル仕様に

○12mm フロントスルーアクスルアダプタ

先日イギリスで自転車チームの車両が強盗に襲われ、ルーフキャリアからロードバイクを引きずり下ろし、奪われてしまうというショッキングな事件がありました。自転車を目立つところに車載することは、高級品がここにありますよとアピールすることにもなり、いつ何時悪意に晒されることになるか分かりません。ぜひ改めての注意喚起と共に、VERGO をお役立ていただくようご紹介ください。

DG-2: 転ばぬ先の杖ならぬ、転ばぬ先のディレーラーガード

2026年4月から交通法が改正されます。事故予防だけでなく万が一の対策も重要になります。走行中に転倒したり立て掛けた車体が風で倒れたりなど、日常の中にもリスクは潜んでいます。愛車を守るためにリアディレーラーを保護するDG-2はどうですか? 電動ディレーラーは高価で簡単に買い換えられないので保護したいのはもちろんのこと、安価な車体でも不要とは云えず、むしろ乗りたての人にこそおすすめです。

私も学生時代はよくガードレール等にぶつかったりしながら毎日走り回っていたものですが、ある日不意にハンガーが折れ、気付いたら国道で大の字になっていたことがありました。ディレーラーの傷だけでなく、スポークは曲がり、ハンガーの取り寄せも必要など、修理にお金も時間も掛かってしまい、学生には辛い出来事でした。そんな初心者にありがちなトラブルを防ぐ為にも、幅広い方にお勧めです。ディレーラーガードを備えれば、わずかな費用で数万円の出費や安全リスクを軽減できます。新車購入や修理・オーバーホールの際に、ぜひおすすめください。

「キャリア用リアスルーアクスル」と組み合わせれば、スルーアクスル車でも取り付けられます!

アイデア・要望などございましたらぜひお話し頂ければ幸いです。